

2022年5月27日

日清製粉グループ 「三鷹の森ジブリ美術館」で開催される企画展示 『未来少年コナン展』－漫画映画の魅力にせまる！－に協賛

日清製粉グループ（株式会社日清製粉グループ本社 取締役社長：見目 信樹）は、公益財団法人徳間記念アニメーション文化財団が運営する「三鷹の森ジブリ美術館」（館長：安西 香月、入場予約制）において、本年5月28日（土）～2023年5月（予定）の期間に開催される企画展示『未来少年コナン展』－漫画映画の魅力にせまる！－に協賛します。

■新企画展示『未来少年コナン展』－漫画映画の魅力にせまる！－について

三鷹の森ジブリ美術館では、2001年10月の開館以来、一貫して「お客様に面白いものを提供し、楽しんでいただく」という考えのもと、様々な展示を行っています。

宮崎駿監督作品の特徴の一つに、“見終わったとき、前よりちょっぴり元気になっている自分がある点”が挙げられます。今回の展示では、そんな宮崎駿監督作品の原点であり、根本を成す連続テレビアニメーションシリーズ『未来少年コナン』に焦点を当て、全26話の中に描かれた「漫画映画の魅力」を、ストーリーや登場する機械類、創作過程で描かれた設定資料やイメージボードなどを用いて紐解いていきます。



© NIPPON ANIMATION CO., LTD. © Studio Ghibli © Museo d'Arte Ghibli

■当社グループとスタジオジブリ

当社グループは、CSR活動の一環として2008年3月より、世界の良質なアニメーション作品を広く日本の人々に紹介する「三鷹の森ジブリ美術館ライブラリー」事業への協賛を行ってきました。2011年6月からは、特定の作品や作家、スタジオ等に焦点を当てたテーマで毎年企画される「三鷹の森ジブリ美術館企画展示」に特別協賛を開始し、さらに2014年5月からは、より発展的な取り組みとして「三鷹の森ジブリ美術館」の活動全般に対する協賛を続けています。

また、2010年にはスタジオジブリ制作の当社グループのオリジナルキャラクター「コニャラ」も誕生しています。

そして、本年11月、愛知県長久手市の「愛・地球博記念公園（モリコロパーク）」内にオープンするスタジオジブリの世界を表現した公園施設「ジブリパーク」についても、「自然との共生」や「地域との共存」に取り組むジブリパークの理念に共感し、オフィシャルパートナーとなりました。

当社グループはスタジオジブリと今後も様々な取り組みを行っていきます。

■「三鷹の森ジブリ美術館」・『未来少年コナン展』－漫画映画の魅力にせまる！－概要

【三鷹の森ジブリ美術館 概要】

所在地：東京都三鷹市下連雀1-1-83（都立井の頭恩賜公園西園内）

入館料：大人・大学生 1,000円、高校・中学生 700円、小学生 400円、
幼児（4歳以上）100円、4歳未満 無料 ※入場は日時指定の予約制

Webサイト：<https://www.ghibli-museum.jp/>

【『未来少年コナン展』－漫画映画の魅力にせまる－ 概要】

日程：2022年5月28日（土）～2023年5月（予定）

会場：三鷹の森ジブリ美術館内 企画展示室

主催：公益財団法人徳間記念アニメーション文化財団

協賛：日清製粉グループ、ローソンエンタテインメント、日本テレビ

協力：日本アニメーション

特別協力：スタジオジブリ

料金：入館料を含む

以上

この件に関する報道関係者のお問い合わせ先 ひらき
株式会社日清製粉グループ本社 総務本部 広報部 担当：開・徳田
電話：03-5282-6650（お問合せフォームは[こちら](#)）